

政策体系コード	政策体系名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	部局名称	所属名称
40102	大気環境の保全	ダイオキシン類等化学物質対策推進事業費	ダイオキシン類等環境調査事業費	13,417	13,417	ダイオキシン類による県内の汚染状況や経年変化を把握するとともに、法令に基づく規制工場等への立入調査を実施し、安全安心な生活環境を確保します。また、ダイオキシン類による土壌汚染が明らかになった農用地について対策を実施します。	環境森林部	環境森林部
40102	大気環境の保全	大気環境保全対策費	工場・事業場大気規制費	13,063	13,063	法令に基づく規制対象工場への立入検査、光化学スモッグに係る健康被害の未然防止、有害大気汚染物質調査等を実施し、安全・安心な生活環境を確保します。	環境森林部	環境森林部
40102	大気環境の保全	騒音、振動、悪臭等対策費	騒音、振動、悪臭等対策費	11,990	11,990	工場・事業場に対する立入検査、自動車交通騒音及び航空機騒音の常時監視を実施し、安全・安心な生活環境を確保します。	環境森林部	環境森林部
40102	大気環境の保全	観測調査費	大気テレメータ維持管理費	100,359	100,359	大気テレメータシステムにより、環境及び発生源の常時監視を行い、安全・安心な生活環境を確保します。	環境森林部	環境森林部
40102	大気環境の保全	地球温暖化対策推進事業費	地球温暖化対策推進事業費	10,320	7,675	三重県地球温暖化対策推進計画に基づき、三重県庁地球温暖化対策率先実行計画の進行管理、市町の地球温暖化対策計画の策定を支援するほか、地球温暖化に関するポスターの募集等の普及啓発事業を実施し、県内の温室効果ガス排出削減を進めます。また、フロン回収・破壊法に基づき、フロン回収を進め、オゾン層の保護を推進します。	環境森林部	環境森林部

政策体系コード	政策体系名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	部局名称	所属名称
40102	大気環境の保全	自動車環境対策費	自動車NOx等対策推進事業費	9,283	6,783	自動車窒素酸化物等総量削減計画の目標進行及び天然ガス自動車の導入やNOx・PM両方除去装置の導入を支援します。	環境森林部	環境森林部
40102	大気環境の保全	アスベスト飛散対策事業費	アスベスト飛散対策事業費	14,547	1,547	アスベストによる健康被害の発生を未然に防止するため、建物の解体現場等の監視や大気環境中のアスベストの調査を行います。また、石綿健康被害者を救済するため、石綿健康被害救済基金に対して、一定の費用を拠出します。	環境森林部	環境森林部
40102	大気環境の保全	温暖化防止に向けた事業活動促進事業費	温暖化防止に向けた事業活動促進事業費	17,592	17,582	法令による省エネの規制等がなく、省エネの取組が進んでいない中小事業者を対象に省エネ診断を実施し、事業者の具体的な温室効果ガス削減対策の促進を図ります。また、企業連携による新しい取組を支援することにより、産業・運輸・民生部門におけるCO2排出量削減の更なる促進を図ります。	環境森林部	環境森林部
40102	大気環境の保全	エコライフ普及啓発推進事業費	エコライフ普及啓発推進事業費	19,574	14,677	京都議定書による温室効果ガス削減目標達成のため、特に増加傾向が著しい家庭(民生、運輸部門の一部)からの排出を抑制するため、地球温暖化防止活動推進センター、地球温暖化防止活動推進員が行う効果的な普及啓発活動に対して支援します。	環境森林部	環境森林部

政策体系コード	政策体系名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	部局名称	所属名称
40102	大気環境の保全	大気環境保全技術開発費	化学物質環境実態調査費	2,976	0	既存化学物質による環境汚染の未然防止を図るため、伊勢湾等の水質、底質、生物、大気の汚染の把握を行う。初期環境調査 詳細環境調査 暴露量調査 モニタリング調査	環境森林部	環境森林部
40102	大気環境の保全	大気環境保全技術開発費	大気中微小粒子に含まれる多環芳香族炭化水素等実態調査研究費	230	230	大気汚染物質である浮遊粒子状物質(SPM)のなかでも、粒径2.5μm以下の微小粒子(PM2.5)は、肺胞や下気道に沈着し、人の健康に悪影響を与えているといわれている。この微小粒子に含まれる、発癌性や変異原性のあるベンゾピレン、ベンゾフェナントレン、ベンゾアントラセンなどの多環芳香族炭化水素(PAHs)の実態を把握するため、その測定手法を検討し、高濃度でPAHsが存在する恐れのある沿道地域および比較対象として住居地域および山間地域において調査を行い、その実態を解明する。あわせて、県内の大気環境の現状を把握するため、PM2.5のモニタリング調査を実施する。	環境森林部	環境森林部
40102	大気環境の保全	大気環境保全技術開発費	大気環境保全経常試験研究費	153	153	県民の安全で安心な生活を守るため、県内で発生する環境汚染等の問題発生時に適切に科学的根拠や技術を提供できるように、環境汚染の防止などに必要な分析方法の開発、基礎研究・調査等を行い危機管理能力を高める。内容：・大気ばい煙発生施設等に係る有害物質の測定におけるイオンクロマトグラフの活用手法を検討する。	環境森林部	環境森林部